

平成 21 年第4回臨時会

# 飯 島 町 議 会 会 議 録

平成21年 7月14日 開会

平成21年 7月14日 閉会

飯 島 町 議 会

平成21年 第4回飯島町議会臨時会議事日程  
7月14日 午後2時30分 開会・開議

1 開会（開議）宣告

1 議事日程の報告

1 町長議会招集あいさつ

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 第 1号議案 平成21年度飯島町一般会計補正予算（第2号）

日程第 5 第 2号議案 平成21年度飯島町水道事業会計補正予算（第1号）

1 町長あいさつ

1 閉会宣告

○出席議員（12名）

1番 久保島 巖	2番 中村明美
3番 坂本紀子	4番 浜田 稔
5番 堀内克美	6番 倉田晋司
7番 三浦寿美子	8番 北沢正文
9番 竹沢秀幸	10番 宮下 寿
11番 平沢 晃	12番 松下寿雄

○説明のため出席した者

出席を求めた者	委任者
飯島町長 高坂宗昭	副町長 箕浦税夫 総務課長 中村澄雄 住民福祉課長 中村芳美 産業振興課長 鎌倉清治 建設水道課長 塩沢兵衛 会計課長 豊口敏弘
飯島町教育委員会	教育長 山田敏郎 教育次長 浜田幸雄

○本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	折山 誠
議会事務局書記	千村 弥紀

## 本会議開会

開 議 長	平成21年7月14日 午後2時30分 どうもご苦労さまでございます。 定足数に達していますので、ただ今から、平成21年第4回飯島町議会臨時会を開会します。議員各位には、慎重なご審議をいただきますとともに、円滑な議事運営にご協力いただきますようお願いをいたします。これより本日の会議を開きます。 本日の議事日程についてはお手元に配布のとおりです。 開会に当り、町長からごあいさつをいただきます。
町 長	それでは議会臨時会の招集にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。去る7月8日付飯島町告示第79号をもって平成21年第4回飯島町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には時節柄ご多忙中にもかかわらず全員の皆様のご出席を賜り心から厚くお礼を申し上げます。 さて本日先ほど長野県を含む甲信越地方も昨年より5日早く梅雨が明けたと報じられました。お陰様で今年の梅雨も大雨による災害等も発生もなく、ほっとしているところでございますが、今後の心配もございますので引き続き万一の場合に備えた態勢を維持しながらも、今後台風シーズンにおいても大きな災害のないことを願っておるところでございます。 さて内閣府の発表した6月17日の月例経済報告によりますと、景気は厳しい状況にはあるものの一部に持ち直しの動きがみられるとしており、先行きについては当面雇用情勢が悪化する中で厳しい状況が続くものとみられるものの、在庫調整の低下や経済対策の効果などにより景気は持ち直しに向かうことが期待をされるというふうにされております。しかしながら上伊那管内の5月の求人倍率は0.27と4月より更に下降し、4カ月連続で過去最低を更新をしており、町内でも外国人労働者が大幅に減少をしたり、パート労働者をはじめ正規労働者の離職者も増加をしておりまして、依然として非常に厳しく深刻な状況が続いているものと大変憂慮をいたしておるところでございます。こうした状況下で国は5月の29日に歳出総額が過去最大の13兆9,000億円の補正予算を成立させ、現在その予算執行に向けた取り組みが国、県、市町村を挙げて進められているところであります。当町といたしましても昨年度の国の第2次補正予算や県の補正予算、更に町独自の対応も含めて経済雇用対策に鋭意取り組んできておるところでございます。今回これらの対策に引き続き国の平成21年度第1次補正にかかわる当町の事業といたしまして、地域活性化経済危機対策臨時交付金事業、緊急雇用創出基金事業の追加分、及び地域発元気づくり支援金事業を実施をすることといたしました。これらの事業をできる限り早期に執行をすることによりその効果をあげたいことから、9月の議会定例会を待たずに今回臨時議会をお願いしたところでございます。本臨時議会にご提案申し上げます案件につきましては予算案件が2件でございます。いずれも重要案件でございますので、なにとぞ慎重な審議をいただきまして適切なる決定を賜りますようお願いを申し上げます。臨時議会招集のご挨拶といたします。どうぞよろしく願いいたします。
議 長	日程第1 会議録署名議員の指名を行います。 本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第115条の規定により、7番 三浦寿美子

議員、8番 北沢正文 議員を指名します。

議 長	日程第2 会期の決定を議題とします。 本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会において協議しておりますので、議会運営委員長の報告を求めます。 堀内議会運営委員長。
議会運営委員長	会期につきまして報告申し上げます。本日午後1時30分より議会運営委員会を開催し、本臨時会の会期につきまして審議をいたしました。その結果、案件の内容からして、本日1日限りで決定されましたので報告を申し上げます。
議 長	お諮りします。ただいまの委員長報告のとおり、本臨時会の会期は本日1日限りとしたいと思います。 ご異議ありませんか。 (異議なしの声多数)
議 長	異議なしと認めます。従って会期は本日1日限りとすることに決定しました。堀内委員長自席へお戻りください。
議 長	日程第3 諸般の報告を行います。 議長から申し上げます。まず最初に平成21年6月定例会において議決されました「雇用と住居など国民生活の安定を確保し、労働者派遣法の見直しを求める意見書」「義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」「35人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書」「長野県独自の30人規模学級の中学校全学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書」につきましては、平成21年6月22日に関係行政機関へ送付いたしましたので報告をいたします。 次に、本臨時会に説明員として出席を求めた方は別紙のとおりです。 以上で諸般の報告を終わります。
議 長	日程第4 第1号議案平成21年度飯島町一般会計補正予算(第2号)を議題とします。 事務局長に議案を朗読させます。
事務局長	(議案朗読)
議 長	本案について提案理由の説明を求めます。
町 長	それでは第1号議案平成21年度飯島町一般会計補正予算(第2号)につきまして提案理由の説明を申し上げます。予算の規模につきましては歳入歳出予算の総額にそれぞれ180,275,000円を追加し、歳入歳出それぞれ4,486,595,000円とするものでございます。今回の補正につきましては、国の平成21年度第一次補正による地域活性化・経済危機対策臨時交付金131,875,000円、並びに緊急雇用創出事業追加分として17,777,000円、及び県の補助金であります地域発元気づくり支援金2,631,000円を原資として、経済対策及び雇用対策等を行うことといたしまして、関係する予算措置を講ずるものでございます。なお経済危機対策臨時交付金の事業につきましては次の申し上げる4つの分野を柱として事業実施をしまっていることといたしまして、町としてこれまで実施計画に位置付けである懸案の事業、あるいは緊急的に対処をして効果を期待する事業等々、十分検討をいたしまして、1つには地球温暖化対策関連事業として環境教育も併せ持つ考え方から太陽光発電を飯島中学校に設置をすることを初めといたしまして29,500,000円、2つには少子高齢

化社会への対応関連事業といたしまして 23,900,000 円、3つには安全安心の実現に関する事業といたしまして 80,900,000 円、4つ目にその他将来に向けた地域の実情に応じた事業といたしまして 23,000,000 円を計上をいたしました。

次に緊急雇用創出事業につきましては既決予算に追加する形で今回補正を行うものでございます。なおこの関連事業は平成21から23年度までに 50,000,000 円の規模となりまして、おおむね見込みでは66人の短期雇用を見込んでおるところでございます。

また地域発元気づくり支援金事業につきましては町外、県外の多くの皆様に飯島町を訪れていただくよう飯島町への招待状と称して観光PRポスターの作成やしおりの作成、及びその配布活動に要する経費を計上をさせていただきます。

以上いずれの事業につきましても速やかに事業着手をすることによりまして事業効果を早急に出して、地域経済の活性化や雇用の一時的なつなぎになるものと考えております。細部につきましてはそれぞれ担当課長から説明を申し上げますので、よろしくご審議をいただきますようお願い申し上げますよう願ひ申し上げます。

総務課長  
住民福祉課長  
産業振興課長  
建設水道課長  
教育次長  
議会事務局長  
議長  
10  
宮下議員

(補足説明)  
(補足説明)  
(補足説明)  
(補足説明)  
(補足説明)  
(補足説明)  
これから質疑を行います。質疑はありませんか。

それではいくつかお聞きをしてみたいと思います。先ず1つ目でございますが、火災警報機300個分 3,000,000 円、この点について先ずお伺いいたします。先のあの定例会の一般質問の中でこの件について質問をさせていただいたわけですが、その時の町長の答弁ですと、まあこの臨時交付金での対応ではなく給付事業のこの制度上の 15,500 円を上限にまあこれを活用して普及させていくというようなご答弁をいただいたと思えます。まあその対象が65歳以上の独り暮らしの方、高齢者の方のみの世帯、まあこれがこの給付事業では対象となりますけれども、定例会の後の新聞の取材で町長がおっしゃっていたのが記事も載っていましたが、まああの対象が439世帯あると、で設置済みの世帯があれば遡ってでも対応するというようにまあおっしゃっていたわけですが、これ全体でいきますと300戸分というこの部分はこれはこれでまあ3,000,000 円の計上をし、これ以外のものについて給付事業を活用していくってことなのか、まあ民生児童委員の皆さんの手をお借りしてということで調査した中で対応していくというようなお言葉あったと思えますけれども、まあその結果が対象になるのが300戸であったという解釈になるのか、その辺がちょっと私にはこれからは読めませんので先ずそのことをお聞きしたいと、でまあそういった規定から外れてしまったような世帯が、じゃ439から300を引いたその139世帯ということになるのか、そういった諸々ちょっと詳しいところをお聞きしたい、これが1つであります。

それから次にプレミアム商品券のまあ 7,000,000 円ということを計上していただいたわけですが、まあこのプレミアム商品券と言いますのはみなさんご存じのとおり、全国あるいはこの上伊那の各地でもまあ多くこれはどちらかと言えばまあ定額給付金に併せた中でこの商品券事業を行っていたというふうな、なからのところがそういった状況であ

るのではないかなという認識を持っております。でまあ今日にこういつて至っていきますと、まあこの定額給付金にっていうことは言えないと思うわけで、まあ私も商工会の一員でもありますので、このプレミアム商品券事業ということに取り組んでいただけたということは大変ありがたいことで感謝を申し上げるわけでありまして、で、ですがここでお聞きしたいのは、既にここの多くがこういう事業を行ってまあ成功を収めているというように報じられておりますけれども、この時期的にまあ一段落したこの時期といえますか、これからですね、そういった中でこの商品券の事業を行っていくということは、当然のお考えの中に町の活性化っていうことを含んでいるとは思いますが、また違った意味に何かそういったお考えがあるならば、この事業をこれからやるというものその趣旨をこの際ですでお伺いしたいということです。それと利用者の利便性を考えたときに、やはり商工会という例えばお考えがあればいいわけですが、やはり商工会だけではなくてJAですとかそういった他団体との連携というものこれは当然、利用者のことを考えれば当然必要になると思うわけでございます。この事業のまた主動ですね、例えば普通商工会でまあ町の方から補助金をいただいた状況になれば当然商工会の方が当然主動になってやるわけでございますけれども、この事業について主動となるのは行政の方でやられるのか、そういったところをお聞かせいただきたい。

それともう一つ緊急雇用創出事業、ふるさと雇用再生特別事業についてでございますけれども、先に全協の時にももっと詳しい部分でこういったものをいただいたわけですが、この事業の雇用条件など当然まあ制約などあるということは理解いたします。でまた事業内容によっては直接そういった関連の会社にまあお願いしたり、あるいは事業によっては町がいわゆる直接雇用できるというのは、例えばあるのではないかなと思うんですけれども、いわゆる雇用できる人っていうものはどうしても限定されてしまう部分も若干あるのかなと、これはまあ確かに仕方のないことではございますけれども、この事業の中でこの提出された書類の中で、まあ21年度22年度という見込みも含めて羅列していただいておりますけれども、まあこれを見ますと全労働者数がまあ66名、で、そうですね、ふるさと雇用と緊急雇用合わせますと、この表でいきますと全労働者数が66名で新規の雇用者数が57名ということでいいと思うんですけれども、これの中のこの例えば、これからもありますけれども採用者、これの年代といえますか、そういったものが把握できるかということですね。何故こんなことを申し上げるかっていうと、やはりこの緊急雇用、例えば今もう少し言われなくなりましたけれども、まあ派遣切りですとか、そういった部分でいろんな意味でまあ雇用情勢っていうのが悪くなり、生活困窮者の方の雇用っていうものが非常にまあまた問題になっているわけではありますけれども、そういったものの程度ですね、この事業ではとても重要なことだと思うんですけれども、こういった方たちがどの程度採用されていくのかということは、今、数字で、はい何人まではなんですよというのはまあたぶん言えないと思うんですが、この雇用促進というのはその当然ものにおいてはシルバー人材センターの方ですとか、いろんな方がまあ入ってこられると思うんですけれども、まあ若い世代でもそういう急に解雇されてっていうふうになったときに、少しでも働きたいというふうな状況があるわけでありまして。そうすると直接会社に発注する事業もあると思えますが、行政から直接雇用できる部分があったとしたならば、それはどのようにしてその採用状況といえますか採用っていうんですかね、あのPRですね、こういう事業に対して何名募集していますよっていうような、そういったことはどういふふうな状況でされているのか、そういうことを先ずお聞きしたいと思います。お願い

します。

住民福祉課長

それではご説明を申し上げます。14ページの歳出の2303の扶助費3,000,000円の内容でございます。今、議員ご指摘のとおり、439世帯、寝たきり高齢者が195それから独り暮らしの高齢者の方が244、合計439世帯を対象に6月18日の民生委員会の定例会によりまして、各受け持ち区分の聞き取り調査の用紙を民生委員に託しまして配布をいたしました。で今7月の定例会までに報告をしていただくというような方向で今取りまとめを行っておりますが、今現在、未設置439世帯のうち未設置という回答が約170世帯ほどございますので、まだ全数まとまっておりませんので余分を見まして300世帯という形で計上をさせていただきました。なお町の老人日常生活用具給付事業に該当する方につきましては、それらの事業を該当させ、この扶助費で計上したものとしましては業者発注をする中で、設置込みでの設置をすることに対しての扶助費でございますのでご理解をよろしく申し上げます。

産業振興課長

それではあのプレミアム商品券の関係につきましてお願いをしたいと思いますが、先ずあのこの目的、趣旨の関係につきましては町外への購買力という外に流れていく購買力を町内に引き留めていこうということ、それから各事業所の売り上げを向上させていただいた中で地域経済の活性化を図ると、そういうようなことを目的としております。それでお話のございましたように定額給付金の時期にも一部検討した時期がございましたけれど、若干その段階で調整が取れなかった部分もあったりしまして、今回12月年末から年始にかけての消費拡大ということを目的といたしまして、まあこれを9月補正に持っていきますと、その商品券を作ったりポスターを作ったりする期間等短くなってしまいますので、今回補正に挙げさせていただきまして、予定と致しますと11月に商品券を発行いたしまして、先ほど申し上げましたように12月暮れから新年にかけて消費拡大につなげていきたいと、そういうふうと考えておりますのでよろしくお願いをしたいと思います。

それと先程、まあ利便性というような形で言われましたが、この関係につきましてはあの商工会の関係だけという形ではなく、町内まあ商工会に入られていない方もおられると思いますし、それからJAさんの関係の売場ということ、それからまああのそれ以外のところもあると思いますので、一応あの町内全事業所、まああの建設業の関係も含めてお願いしたいというように考えております。まああの建設業の関係といたしますと今、下水道事業をやっておりますので、それにも使えることができるというような形で、全事業に該当できるように考えております。その中で先程ございましたように主動をどこにもっていくかということですが、一応あの先日、町それから商工会それからJAさん、三者で初めての協議を持たさせていただきましたまして、まああの今回補正が確定したならばこういう形でやっていきたいということで、第1回目の会合を持たさせていただきましたまして、一応あの商工会の方が事業の主体を持っていただくということになっております。ということであの補正額7,000,000でございますが、そのうち6,000,000はプレミアム分でございますが1,000,000円を商工会の方に補助という形でお願いをしたいという形で、その段階では調整がとれておりますのでよろしくお願いをしたいと思います。

それから緊急雇用の関係でございます。先程話がありましたように全部でふるさと雇用を含めまして66名という雇用になっております。ただあのこの関係につきましてはあの若干あの事業要件がございまして、先ずふるさと雇用につきましては新規雇用の失業者の人件費割合が、まあこれはあのふるさと雇用については委託料のみが該当になりますけれど、これ人件費割合2分の1以上という形になっております。それから緊急雇用、今回

補正でお願いをしておる緊急雇用の分につきましては、人件費割合が概ね割以上、でかつ新規雇用の失業者数の割合が概ね4分の3以上と、そういうような形になっております。でするのであの、ふるさと雇用の関係につきましては外部への委託になりますが、委託されるところが人件費割合の半分以上はまあハローワーク等を通じた中で採用していくということ、それから緊急雇用につきましてはまあ同じ形になりますが、今回あの補正でお願いをしておる緊急雇用につきましては、町といたしましては有線テレビ、それから有線の告知放送、それからハローワーク等を通じましてあらゆる手段を使いまして雇用をしていきたいということで、事業の内容によりましてあの先程ちょっと言われましたように年齢層も内容によって若干違ってくると思いますので、今この事業にこういう方を当てるっていうのはちょっと今の段階では申し上げられませんが、そういう形である若い方も失業されていく方もおると思いますので、なるべく幅広い中で雇用をしていきたいとそういうように考えておりますのでよろしく申し上げます。

10番

宮下議員

ちょっとその今お聞きした中で、やはりその火災警報機の件なんですけど、今お聞きするとまあ439世帯のうち今分かっているのがまあ未設置が170世帯あるということの中で、設置してしまった状況、これにも町長が前に取材の中でおっしゃったように遡って対応するということですが、そういう考え方でいいのか、またあるいはまあ一応300戸というこの予算においてはまあ限定されているわけですけども、一応世帯数としては439ありますので、この300戸分を超えた部分においてはこの給付事業の制度も利用していくっていう、併用していくっていうことで理解してよろしいのかその辺をお答えいただきたいと思います。

住民福祉課長

はいお答えをいたします。ただいま議員ご指摘のとおり、日常生活用具の給付事業と併用した形の中で本事業も活用し、4月に遡って適用していきたいというふうに考えておりますのでよろしくお願いをいたします。

9番

竹沢議員

今回の臨時議会におきまして一般会計の補正予算等々ございますけれども、先の6月の定例会において私、経済危機対策臨時交付金についてご提案申し上げまして、1つは公用車更新について4台、それから太陽光発電ということで飯島中学校の屋根に載せていただくということで、これらについては敬意を表するところでございますが、先ず細かいところからお伺いいたします。16ページ農地有効利用支援整備事業、工事請負費13,965,000円ですが7箇所、要するにその農地・水・環境保全の事業の中ではなかなか拾えない事業で実施計画であるものを前倒しをしておやりになるという理解かと思っておりますけれども、この具体的な7箇所について場所を説明ください。

それから先程同僚議員から質問があった部分で確認したいのですが、いいちゃんプレミアム商品券ですけども、先日も商工会の役員の方とお話をしましたんですけど、ただいまのお話ですと、まあ具体的に事業主体は商工会にあるということでありまして、町内事業者すべてを対象ということですので確認ですけども、新潟に本社がありまして例えば七久保とか福岡だとか宮田にある店があります、量販店、こういうのも当然対象にさせていただけるという理解でいいのか確認をお願いします。

それから、3点目ですが、これ町長にお伺いをいたしますけれども、今回の補正の中では先般の国の第2次補正それから今回の補正を受けましてですね、臨時交付金また雇用対策があるわけですけども、地域活性化公共投資臨時交付金事業についてのその後の動向

はどうなっているのかについてお答えをいただきたいと思います。

それから最後に一般質問で申し上げましたけれども、今回そういうわけで補正をいただいて 23,000,000 太陽光発電していただくわけですけれども、その後のまあ動向含めましてですね上伊那の各市町村、個々にですね各世帯への補助というものについて前向きに実施しておるわけでありまして、今後の見通しということで新年度予算等含めましてですね、この世帯への導入に対する補助についての考えはどうかについてお答えください。以上。

それではあの先ず最初の農地有効利用の支援整備事業の実施予定箇所の関係でございますが、先ず飯島地区からでございますが、日曾利地籍の葦ヶ沢の所、それから鳥居原地籍の唐沢川の北側、それから石曾根地籍のこれ何処って言ったらいいますか、あの真ん中にあの大きい専用排水路があるわけですが、それよりか少し北側になりますがこの所、それから赤坂の郷沢川の北側の線路の北側というところ、飯島地区4箇所でございます。それから田切地区につきましては春日平地籍の用水路の柵を中心としたもの、次に本郷地籍でございますが、昔の昔というかキュウリ団地の所のこれにつきましては柵が中心でございます。それから七久保につきましては、まああのこの事業は遊休荒廃地を防いでいこうという意味もでございますので、滝ヶ原といひまして千人塚へ登る途中から左に入っていきます山の中にちょうど農地がございますがその所、の全体で7カ所でございます。

それから2つ目のご質問のプレミアムの事業所を、こういう事業所を入れられるかどうかということですが、今のところそこは予定をしております。ただあの事業所に話をしまして事業所自体が協力してくれないということになればダメですけど、今のところ予定に入れてございます。

私の方からはこの公共投資の経済対策事業、これもまあ国の第1次補正、今年度の一次補正に入っておるメニューであるわけでございます。今回の場合では臨時経済対策ということでございますけれども、一部あの今回のこの予算の中にも公共投資的なハードな部分も入っておりますが、緊急対策的なっていう考え方からごまあ掻い摘んだ部分をこっちへ入れさせていただきまして、主にはこの後続の今ご質問にありました公共投資の経済対策事業で拾っていきたいということでございます。ほとんどの今、町道、河川が延べ送っておるような状況であるわけです。大変まあ住民の皆さん方にも申し訳ないと思っておるわけでございますけれども、財政上の理由からまあそういうことになっておりますが、実はこれに多いにまあ期待をしておるところでございます。断片的に各省庁関係で情報が入ってきておりますけれども、肝心の飯島町の柵が果たしてどのくらいになるかということはまだ見えてきません。総務課を中心に今その事務的な段階での準備はしておりますけれども、そのことか分かってこないこのメニューをどう積み上げていくという作業に入れませんので、期待はしておりますけれどももう少しこれはあの照会すると時間がかかるということで、各町村ともそういうような事情あると思っておりますので、積極的に活用して取り上げてまいりたいと思っております。

それから太陽光の問題でございます。確かにこれはあの地球温暖化に対する一つの国を挙げて、まあ世界を挙げてと言っても過言ではないと思っておりますけれども、取り組んでいく必要があるっていうことから町といたしましてもひとつのこの環境問題の教育の部分も含めて、中学の身近なところにこの太陽光の発電を1基設置するということで、今後まあ財政の許す可能な限りまた公共施設にも入れてまいりたいと思っておりますが、その一方であの個人のこの太陽光発電に対する個人的な補助、いくつかの町村では 20,000 とか 30,000 とかというような数字でもって取り組んでおるところもあるわけでございますけれど

も、これはあの今度の経済対策に入れるかどうかということも十分内部的にも検討させていただきましたが、なかなかあの今回この年だけ年度だけ入れて、後は補助できないというわけにもまいりません。やはりこれはあの長期的な町の財政の状況を見ながらでない、持続していくこの施策が財源的にとれるかどうかということから考えていかないとまずいということでございますので、ちょっと今のこの財政状況の中では非常に厳しい状況だと思っておりますので、今後のひとつ検討課題ということで今日は申し上げてさせていただきたいと思っております。

他にありませんか。

ちょっとあの細かいことで恐縮でございますが、施策の内容についてちょっと細かい点をお願いしたいと思います。先ず1つは消防費の消防車庫の関係でございますけれども、第2分団の詰所の改築をしていただけたという内容でございますが、新しい場所の候補地については回りに舗装がされていないわけでございますけれども、設計の中にそういったものが入っているかどうか。それからあの現在詰め所のある場所が交通障害の課題になっているところでございますけれども、その詰所の取り壊した後の跡地利用といひますかそういったものについて検討されているかどうか。それからパソコンの学校の配置でございますけれども、この40台の設置というのは国庫補助のいわゆる配置基準であるのかどうかという点。それから過去のパソコンの更新の年数から見て今回はどの程度のパソコンの耐用年数を見ているのかといった点。それからもう1つはAEDの配置でございますけれども、保育園ということになりますと一般用なのか幼児用なのか、もし一般用とするとまあ公共施設幾箇所かAEDを設置してきていただいていると思っておりますけれども、対外部に対して使用ができる状態で設置されるのかどうかについてお伺いいたします。

まず最初に私の方からあの第2分団の車庫の件についてでございますけれども、先ずその設置するということか建設場所については今、保健センターの施設があります。道を挟んで東側を予定しております、前の町営の住宅のあった跡地になります。現在舗装されておりません。それでここの建設場所については保健福祉課それから飯島区ともほぼ協議が整っておりますが、舗装については全部舗装するというわけにはいきませんので、予算の範囲でまあ最小限出入り口というような形になると思っておりますけれども、またちょっと段差もあつたりして、舗装全部ということはちょっと今の段階では無理かと思っておりますが、必要最小限の範囲ということでご了解を願いたいと思っております。

それからあの道路もちょっと細いというようなことや、またあの保健事業といろいろ事業が重なった場合の緊急車両の出入りというようなこともまあ想定されるわけでございますけれども、その辺はその位置とかそういったところをどうしていくかということをもた建設に向けて消防団ともまた協議をしたり、担当課ともさらに協議を詰めながら建設に向けた準備を進めてまいりたいと思っておりますのでご了解を願いたいと思っております。以上でございます。

第2分団の今の詰所のあるところですが、あのヤマミガラスさんの北の交差点でございますが、建物については取り壊し費用を今回の予算の中で見てございます。土地の利用についてはちょっと掌握してございません。

あのちょっとパソコンの導入の関係でございますが、文科省の基準でいきますと一応40台が基準ということでございます。それから耐用年数でございますが5年ということでお願いをしたいと思っておりますが、今回あの導入に際しましては平成13年、両校とも平成1

産業振興課長

町長

議長  
8番  
北沢議員

総務課長

教育次長

3年の導入の更新ということで、実施計画では22年に計画していたものを前倒して行うものでございますのでよろしくお願いいたします。

AEDの関係でございますが、今のところあの通常の大人用のもので予定をさせていただいております。ただあのパットを子ども用のものを一緒に買いそろえまして、子どもに対応していきたいというふうに思っておりますのでお願いいたします。学校の休みの日については外部のそれぞれの事業等にも使ってもらうことは可能というふうに考えておりますのでお願いします。申し訳ございません。保育園の方への設置でございます。申し訳ございません。

議長  
教育次長

いいですか。

一応職員等もございませし保護者の参観日等もございませるので使えるということをお願いできるかというふうに思いますし、休み等の場合にはそれを各事業等へ持ち出すということも可能というふうに考えておりますのでお願いします。

議長  
9番  
竹沢議員

他にありませんか。

あの総括的というか、今回のこの制度ですけれども要するにわが国の経済がまあ大変なね、危機に陥ったために、経済を復興するために国それから県、各市町村について財政措置をして、特にこの地域の経済を活性化するという趣旨で行われる制度であるわけです。そういう意味で言いますと、多分職員の皆さん方、本日の議決を受けてですね各事業すぐに着手できるように施行伺いをなさって、また業者指名選定などの準備をされて、すぐ発注できるように準備されているというふうに信じております。で、要するにこの事業を完結してお金が業者に支払われて初めて経済効果は出てきますし、またその事業そのものの町民の皆さんへのいろんな効果も出てくるわけでありませす。そういう意味で一日も早く今日議決をされたならばそれぞれ俊敏に事業に執行に着手していただきたい。質問というか意見で。

議長  
4番  
浜田議員

他に。

この度の補正の総額1.8億という少なからぬ金額だと思いますけれども、このあの歳出のですねまあ支払先といいますか、先程の人件費、まあ雇用ですとかあるいは様々な備品の購入ですとか、まあそういった内訳の中でですね、町内に対してまず支払いが行われるという比率はだいたいどのくらいだというふうに予測しておられるのかということと、まあそれは事後的にですね決算の時に確認可能であるのかどうか。まあこれが第一番目の質問。それから2番目に新規雇用、先程のあの雇用についてのルールのご説明がございましたけれども、66名に対してですね先程のルールを当てはめると必要とされている方の雇用の人数比率というのは何人というふうに最低限見積もられるのか、ちょっとルールだけでは暗算できませんでしたのでその2点お尋ねしたいと思います。

総務課長

それではあの私の方から最初の質問の方についてお答えをしたいと思いますけれども、これからあの業者選定を行ったり、まあ発注の方式を先ず検討したりしてそれからまた業者選定をして発注をするということになっておりますが、以前から申し上げておりますように、町長申し上げておりますように、町内できるだけ発注をしていきたいということで、今想定されるもので事業費で仕分けをしてみますと雇用関係とそれから経済緊急対策の方と両方合わせて数字を見てもみますと、経済対策の方はだいたい23%か24%くらいがどうも外へ出さないと事業ができないだろうというふうに思っておりますし、雇用関係も2

2%くらいがちょっと町外への委託になるかもしれないということでございます、まあ75%以上は町内の業者に直接発注ができるものというふうに見込んでるところでございます。

産業振興課長

先程のあの66名全体での雇用という数字が出ておりますが、その内まあ失業者ということで新規雇用、全体では57名ぐらいを予定をしております。あのこれ若干最終的にはズレが出てくるかもしれませんが、そのぐらいでたぶん補助対象の中でいけるのではないかとそういうふうに考えております。

議長  
10番  
宮下議員

他にありませんか。

それでは多分最後のこれは質問になるかと思うんですが、非常に関連といたしますか私がねじ曲げて申しあげるのかどうかちょっとわかりませませんが、商工費の中の今回まあ観光PRこのしおりをまあ作成して町外にまあ発信していくんだという、このことは非常にまた大事なことだと私も思います。つい最近の里の菓工房さんの、あのあいった状況で当町においてあれだけ大きなものを作っていたら、また三者合同で頑張っていくんだというお言葉もいただきました。そしてその前からすれば内堀醸造さん、これもまたあのもっと発展的に増築されてやっていっていただけるということについては、ほんとに大変ありがたいことだということも私も思います。ただ1つこれは町長にお伺いしたいんですが、例えば先だつての里の菓工房さん、これは私は否定をするわけではございませぬ。あのちょっとお聞きいただきたいんですが、飯島という部分が裏を返せば飯島町七久保といわゆる販売者の部分で、それはは分かるんですが、例えばそんなことは介入できないとおっしゃるかもしれませんが、単純に考えたときにせつかく飯島に来て下さって飯島で物を作ってくださいというところからすれば、看板の「信州里の菓工房」、ねその中のまあメニューの中には1つ「お陣屋小判」というようなのがあったと思いますけれども、それ以外にものに飯島っていうものを連想させるものが無いって思ったんですね。あるいはあのステッカー、あれも「伊那栗」ですね、確かに伊那谷ではあると思うんですが「飯島」っていうのがですね見えないのが非常に私、残念だなって思ったんです。内堀醸造さんの工場もアルプス工場、これはあの外の人たちからすればアルプスという1つの大きな壮大なイメージの中で付けられたと思います。でもやはり製品の中にも飯島っていうものは謳われてなくて、パンフレットでは飯島町の景色やそういうものが出てくるんですが、そうじゃなくて例えばそういった商品一つ一つ、例えば看板ひとつとってもそういった中に飯島っていうものが何か含まれているっていうことが、単純に考えるといいなって思ったんですけれども、それが無いということはちょっと残念だという気もしたもんですから、その点について町長どう思われますか。

町長

あの今のご質問の趣旨に対して私も全く同感でございます。まあこの土地のいろんなあの企業者の思いというものがありまして、ここにご縁をいただいてまあ内堀醸造なり今度の里の菓もそうでございます。地籍的には飯島町という形になりますけれども、内堀の場合はまあお話がございましたようにアルプス工場、それから里の菓の方はあいう形で信州伊那栗とこうネームを設置、工場名等をお願いするときに再三そのことをまあ希望として申し上げてまいりましたけれども、やはりこれはその起業をして運営をしていく事業者のまあグレードの問題でございまして、なかなかこのもう少し壮大な夢を描いてエリアを広く求めていくという、やっぱりその経営理念というか、それがなかなか私どもの願望と一致しなかった、まあ取り上げていただけなかった、まあ取り上げてというか取り入れて

いただけなかったというようなことでございますけれども、まあ今後いろんなあのいろんなあのパンフレットの問題であるとか、それからいろいろ企業活動の中でできるだけこの飯島町の持つ素晴らしさをアピールしていただけるというようなことは、今も既に内堀醸造あたりはだいぶやっていたいておりますけれども、そういうことに向けてまあひとつお願いしていく以外にしょうがないかなというふうに思っておりますし、またあの里の菓の栗の今度のいろんな包装紙なんかにつきましても、この町の固有のイメージというものを、小さいお菓子一つ包むにも是非そのアイデアを入れていたくというようなことで、一つには今具体的に検討しとっていただけるのは「雪形」が出てまいります5月に、その「雪形」を一つの採用としてまあ前向きに検討しとっていただけるという、この間もお話もございましたけれども、残念ながら表看板的にはそういうことでございますけれども、中身で、従ってあの今度のこの情報発信の事業につきましても是非ひとつそうしたことも含めてのしおりやポスターに入れてPRしていくと情報発信していくと、こういう狙いでございますのでご理解いただきたいと思います。

議 長

他に質疑はありませんか。

(なしの声)

議 長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

8番

北沢議員

この補正予算には賛成の立場でございますけれども、先ほど私の方で質問させていただいた緊急車両の出入り口、これについてはやはり舗装をして表示をしていくことによって周辺の駐車場も有効に活用できるし、緊急車両の出入りも確保できるというような点がありますので、是非そういった点もあわせてご検討いただいて充実を図っていただけたらというふうに考えるところでございます。それからAEDでございますけれども、各公共施設に設置をされて既にこういうところにはこういうAEDが設置されているという広報が出されております。今回の件についても是非そういった中に加えていただいて、緊急の際には一般の人が保育園が閉庁されていても使えるような形でやはり充実を図っていただけるような、そういったご配慮をいただきたいということをお願いして賛成意見と致します。

議 長

他にありませんか。

(なしの声)

議 長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

第1号議案平成21年度飯島町一般会計補正予算(第2号)を採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

議 長

異議なしと認めます。従って第1号議案は原案のとおり可決されました。

議 長

日程第5 第2号議案平成21年度飯島町水道事業会計補正予算(第1号)を議題とします。事務局長に議案を朗読させます。

(議案朗読)

事務局長

議 長

本案について提案理由の説明を求めます。

町 長

それでは第2号議案平成21年度水道事業会計補正予算(第1号)について提案説明を申し上げます。今回の補正につきましては資本的収支に関する補正でございまして、収入につきましては先程一般会計の補正予算で議決いただきました消防費から、下水道事業

の管路布設に合わせて行います上通り地籍の消火栓新設工事を行うための負担金の繰入金を1,730,000円増額するものでございます。支出につきましては消火栓の新設工事の建設改良費を1,649,000円増額するものでございます。この補正によりまして資本的収入の予定額は178,730,000円に、資本的支出の予定額は274,649,000円となります。資本的収入額が資本的支出額に対して不足をする額96,000,000円を95,919,000に改めて補正をするものでございます。細部につきましてはご質問によって担当課長から説明申し上げますので、よろしくご審議をいただきご議決賜りますようお願い申し上げます。

議 長

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

(なしの声)

議 長

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(なしの声)

議 長

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

第2号議案平成21年度飯島町水道事業会計補正予算(第1号)を採決します。お諮りします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか

(異議なしの声)

議 長

異議なしと認めます。従って第2号議案は原案のとおり可決されました。

議 長

これで本日の日程は全部終了しました。会議を閉じます。

町長から本臨時会の閉会の挨拶をいただきます。

町 長

それでは第4回の議会臨時会の閉会にあたりましてご挨拶を申し上げます。議員各位におかれましては慎重審議をいただき、上程をいたしました各案件をいずれも原案のとおり議決をいただきまして、誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げる次第でございます。当町における経済情勢や雇用情勢は冒頭ご挨拶にも申し上げましたが、依然として大変厳しい状況が続いております。本日議決をいただきました予算の執行につきましては、できる限り早期に執行をしてその効果を上げてまいりたいと考えております。更にご質問にもございましたが、引き続き国の第1次補正に組み込まれております地域活性化の公共投資臨時交付金事業、この準備を進めてまいりたいと思っております。この事業につきましては現在のところ詳細な情報がまだ来ておりませんが、事務レベルでの準備作業を進めているところでございます。国・県・町を挙げての様々な経済対策により一日も早く回復が実感できる時が来ることを切に願っているところでございます。今後とも議員各位はじめ町民の皆様方のご理解とご協力を賜り、町民の皆様方の負託に応えてまいる所存でございます。

さて衆議院の解散総選挙もほぼその日程が見えてまいりました。課題山積の厳しい国、地方の社会経済情勢の中、国民の皆さんの冷静的確な判断のもとにその1票を投じられ、将来に希望と明るさが持て、そのため確かな舵取りのできる政治を切に期待をいたしておるものでございます。いよいよ梅雨が明けますと一転猛暑がやってまいります。議員各位におかれましては健康には十分ご留意をいただきまして、一層のご活躍を心からお祈りを申し上げます。第4回臨時議会の閉会のご挨拶といたします。大変ありがとうございました。

議 長

以上で平成21年第4回飯島町議会臨時会を閉会します。



午後 3時58分 閉会

上記の議事録は、事務局長 折山 誠の記載したものであるが、その内容の相違ないことを証するため、ここに署名する。

飯島町議会議長

署名議員

署名議員